



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「一つとなる力」
7月7日会長主題	「一つとなる力」・「夢見るアジア、愛するアジア」
西日本区理事主題	「すべてのいのちを大切に」・「いのち・平和・環境」
中部部長主題	「ワイズの理念を胸に自信を持って活動しよう」
クラブ会長主題	「学びと 奉仕と 強い絆を求め」

2009年8月号

＜今月の聖句＞

心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい、また、隣人を自分のように愛しなさい。

ルカによる福音書 10章27節

グランパスホームページ <http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/>

2009年8月例会ご案内

◎第一例会（納涼例会）

と き : 8月1日(土)
 ところ : 矢場とん 矢場町本店
<http://www.yabaton.com/modules/shop/>
 会 費 : 約5000円
 開始時間 : 19:00~
 ドライバー : 高田君

矢場トン社長の東海クラブメンバー鈴木ワイズより、カンボジアでの学校設立についてのお話を伺い、その後スタミナのつく「味噌カツ」を食べてこの夏を乗り越えましょう!! 鈴木ワイズは、定期的にカンボジアの学校を訪れ、学校教育備品として「縦笛」を集め、子どもたちのために手荷物で現地に持っていかれています。当日、出席の方（出席できなくとも）は、できるだけ縦笛を探して持ってきてください。

◎第二例会

と き : 8月22日(土)
 ところ : 名古屋YMCA
 開始時間 : 19:00~

◎楽例会

と き : 8月22日(土)
 ところ : 根の上キャンプ場
 開始時間 : 15:30~18:00
 会 費 : 3000円

◎日和田火まつり

と き : 8月8日(土)
 ところ : 日和田キャンプ場
 集合時間 : 13:00
 ドライバー : 下村、信田

<http://www.ys-chubu.jp/main/08butyo/hiwada09.pdf>

7月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(7月)	
	在席者	16名	第1例会	15名	当月・切手		ニコBOXノート	
例会出席者	16名	第2例会	4名	当月・現金		感謝ファンド		
当月出席率	100%	部 会 他	名	累 計		累 計		

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利を伴う＝

第一例会(一泊例会)報告

日時：平成21年7月4日(土)～5日(日)

場所：犬山国際ユースホテル

出席者：阿部、荒川・メネット、坂倉、阪口、佐藤・メ、コメット、信田、下村、高田、徳田、奈良、服部・メネット、早川、坂野、松原・メネット、三井



グランパス一泊例会に参加して

副会長 坂倉 洋

平成21年7月4・5日犬山国際ユースホテルにて一泊例会があり、坂口直前会長による前期の総括・今期の三井新会長によるキックオフミーティングとなりました。

前期は、社会情勢が急激に変化し全国各ワイズメンが減少しクラブ運営も大変なときに坂口会長は、本当に頑張られたと思います。また一泊例会での各メンバーへのご配慮に感謝です。



今期は三井会長より副会長および EMC 委員を拝名しました。また西日本区より2000推進チーム委員を委嘱され身の引き締まる思いです。今期のクラブ運営については、強力な三井会長のリーダーシップのもと明確・確実な例会の運営に協力するとともに例会や特別プログラムを通じてなんとか EMC (会員) の増強に取り組んでいきた

いと考えています。また2000推進チーム委員長からの目標(西日本区の会員数を2000名とする)としては、各部・各クラブの会員数等を参考に割振りをする中部として現在の会員数131名を170名に増強することとなっています。この数字をもとに中部各クラブの会員数をもとに割振りをする**グランパスの会員増強目標としては5名の増強が必要**となります。グランパスの各メンバーはこの数字を頭に入れ日々の活動のなか EMC の増強を意識してもらいたいと思います。そして次回西日本区大会にて三井会長が EMC にて表彰をされることを願います。メンバーのみなさんよろしく願います。ともに頑張りましょう!



でこぼこコンビの書記です

服部庄三

1992年チャーターの我がグランパス、17歳を迎えたわけですが、その間に吉田一誠理事を始めとして何人もの区役員を出し、徐々にメンバーの意識もクラブ外へも向けられるようになってきました。今年度は東副区理事やアジア会長まで経験された、奈良メンをメンバーとして迎えることが出来、大いなる喜びです。昨年度は松原君のフィリピンでの活躍もあり、新しいクラブ目標も固まりつつあります。今後のクラブの活動も名古屋 YMCA との協働を基本として、意識は中部、西日本区、そして世界へと広げていきたいと思っています。

また今期坂倉君が「2000推進チーム」の委員として、西日本区2000名を目標に活動を開始しました。坂倉君からはグランパス5名増強、中部として42名増強の目標が出されています。坂倉君のお膝元クラブとして頑張って協力していこうではありませんか。

最後にクラブ書記として、気短かな会長を気長な性格で中和しながら、でこぼこコンビでやっていきたいと思っていますので、よろしく1年間のご協力をお願いします。



大役を果たしたい

会計 高田 士嗣

今回、名古屋グランパスの会計担当になりました高田です。

ブリテン用の抱負の原稿依頼が有りましたが、どんな担当であれ「YMCAの活動をサポートする」基本目的は変わりません。サポート活動を通じて、YMCAの発展と自己啓発ができればと考えております。

皆様のお力をお借りして、一年無事に大役を果たせるよう頑張りたいと思います。



ベストワイズメン賞の松原君

Yサ・ユース事業主査です

松原 誠

今期Yサ・ユース事業主査をさせて頂くことになりました。よろしくお願ひします。事業内容が今ひとつ解っておりません。これから勉強しながら活動して行きたいと思ひます。

前年度は私にとりましては大きな節目の年でした。ユースメンバーと共に2度のフィリピンキャンプに参加させて頂きました。貴重な体験と共に大きな衝撃の受けました。もちろんユースメンバーとの絆も深まりました。と同時にユースについての理解があまりにも少ないことにも気づかされました。今期はワイズのことそしてユースのことをお互いもっと理解しあい、モチベーションを高めあえることを期待したいと思ひます。そしてまたユースメンバーの活動を積極的に支援

し、ユースを育成していくことに付きましては皆様のご指導のもと努力して行きたいと思ひます。

YMCAプログラムへの積極的参加支援に付きましては、今期も多くのプログラムに参加していただき、楽しみながらYMCAを盛り上げサポートしていただけることと思ひます。

今期一年間、皆様のご協力のもとYMCA、ワイズ、ユースの絆をつよめ、ワイズの素晴らしい輪を広げて行きたいと思ひます。



グランパスへ移籍された奈良ワイズ

わがクラブ遍歴

奈良昭彦

ずいぶん多くのクラブに在籍したものだと思ひながら感心？してしまいます。最初に入ったのが東京山手クラブ。1953年のチャーターで東京では東京クラブについて古いクラブです。その昔は元気なクラブの代名詞として「東の山手、西の土佐堀」と言う表現があったそうですが、私が入会した1980年にはすでに高齢化が始まっていた。入会して数年後には会長を2期連続で務め、若いメンバーの獲得に努力しましたが思うようには行きません。そして山手クラブ35周年を機に、数名の若手メンバーと語らって新しい若者中心のクラブを立ち上げました。それが1988年設立の東京サンライズです。Yのリーダーに広く呼びかけて、33名のチャーターメンバーの約半数がリーダーOBでした。グランパスと共通した所があります。

設立当初のサンライズは、朝例会と東京YMCA山中湖センターでのワークキャンプに特化した奉仕活動が注目を浴び、第1回の東副区大会を東山荘でホストした時は大キャンプファイヤーを敢行して、新しいスタイルの区大会と高い評価を受けました。しかし、その頃すでに私は自分が居住していた東京西郊の八王子に新しいクラブを作る動きを平行して進めていたのでした。八王子の場合はYCAの無いところでのワイズメ

第二例会報告

ンズクラブの設立というチャレンジだった訳ですが、1994年に多くの方々のご助力で30名のチャーターメンバーでスタートすることが出来ました。チャーターの翌年から始めた地雷廃絶チャリティーコンサートは今年13回目を迎え、年々さかんになってきています。八王子クラブは2001年に東日本区の最優秀クラブ賞を受けました。

1997年から3年間国際議員をつとめ、1999年にはアジア会長に就任したことは皆さんご承知の通りですが、アジア会長としてアジアの各国を訪問した経験が一つのきっかけとなって、2001年の10月からJICAのシニアボランティアとしてブータンに赴任することになりました。その間、八王子クラブはお休み。ブータンから帰国して1年ちょっとの間は八王子クラブに復帰しましたが、ちょうど八王子クラブの10周年にあたり、その準備に忙殺されました。ありきたりの周年記念を打ち破ろうと「10歳のお誕生会」と称してスタンツをやったり、メンバー全員でハンドベルに挑戦したりと、楽しい思い出になりました。

そして2005年の春からは、2度目のシニアボランティアとして今度は中米のセントルシアへ。またまた八王子クラブはお休みです。しかしこの間、トリニダード・トバコとバルバドスのワイズメンと交流をする機会を持つ事が出来ました。セントルシアから帰国する直前に、所属する早稲田教会の牧師から京都の関西セミナーハウスでの仕事を紹介され、37年ぶりに関西に移ることにしたので、八王子クラブに復帰する事はなくなりました。京都では、多くのクラブから入会のお誘いを受け、大分迷ったのですが、誰もに納得していただけるだろうという理由で、京都の全てのクラブの親クラブになる京都クラブに入会する事に決めました。京都に17あるクラブの中でも抜きんでてYMCAサービスに熱心なクラブであるという意味でも、この選択は正解でした。所が僅か2年で、訳あって京都を去り名古屋に来ることに・・・。

名古屋では京都と同じ理由で名古屋クラブにするか、同期に日本区理事と東副区理事という役職を務めて以来の盟友である吉田一誠氏のグランパスにするか、選択肢は2つでしたが（東海さん、プラザさんご免なさい）、今回の決断も正解だったと確信しています。先だつての一泊例会でその思いを強く致しました。

約30年で5つのクラブに在籍した事になります。それぞれに特色あるクラブで経験してきたことを皆様と分かち合えれば幸いに思います。どうぞ宜しくお願いいたします。



ワークお疲れ様でした

日時：平成21年7月19日(日)～20日(祝)

場所：名古屋YMCA日和田キャンプ場

出席者：荒川、徳田、早川、三井

ゲスト：柴田さん

怪しい天候の中、日和田キャンプ場整備プログラムの第二例会に出席しました。

当日朝、三井自宅までに皆さん集合後、早川号にて一路、日和田キャンプ場に向け出発、到着まで何とか天候が持っていましたが午後より西日本で多大な被害が出ました前線のため野外作業はとてできず、すぐの温泉と楽しい夕食、また当日参加していました台湾からのキャンパーの皆さん、他クラブのメンバーらとの会話で一日目は終わりましたが、翌朝は一転絶好の好天となり朝食直後からキャンプ場の野外整備に早速取り掛かりました。

何せ日和田キャンプ場は14万坪の広大な敷地でとりあえず、ロッジ前の広場、周回道路の邪魔な枝打ちと雑草の刈り取りに取り掛かりましたが、太目の枝はナタでは切れず、重たいエンジンソーを活用いたしました。



フィールドワークは大得意の三井君

当日のワイズ参加者はグランパスと東海とプラザのメンバーと YMCA 会員の方々が参加されていて大きな炊事場の作業台の改造と強化整備に発電機を使用しながら協力し合い掃除と整備ができましたが、先に述べましたが何せ広すぎて4時間の草刈機 4 台とエンジンソーをフルに活用してもまだまだ処理すべきところがずいぶん残ってしまいましたが、これからの楽しみとして後日ゆっくりと片付けるつもりです。

最後にひとつ、キャンプ場整備プログラムを実行する前には草刈機の正しい使い方の講習が是非必要と思いましたが、正しく使用すれば疲れず、早くまたきれいに安全に草が刈れますので次回は講師として伝授させていただくつもりです。参加された皆様ご苦労様でした。

三井秀和



ワークに参加したワイズの面々



参加者との楽しい夕飯のひと時



ここには雄大な大自然と・・・



広大なキャンプフィールドがあります

○ 役に立ったかな

早川 政人

まだ、梅雨明けにならずにぐずついた空模様ですが、初日には外はかなりの雨。雨の用意をしていませんでしたのでメインホールの掃除の係りに参加しました。

キャンパーに気持ち良く過ごしてもらおうと雑巾がけなど皆で協力をして済ませました。仕事の方が楽ですが・・・。

翌日は上天気。気温は少し涼しく体を動かすと少し汗ばむくらいです。日和田の広大なキャンプ場を、草刈と掃除は若いリーダーの力を借り、三井、荒川兄は率先してワークをこなしていました。

このキャンプ場を毎年整備する事の大変さは想像以上です。もっと人数の参加を望みます。私は余り役に立たなかったと反省です。

○ いい汗かきました

荒川 恭次

最近身体を動かすこともあまりなく、体力的にも少し自信を失いつつありますので、ワークに参加すると言いつつも一抹の不安がありました。何しろあの広大な日和田キャンプ場のフィールドが脳裏を過ぎれば、たった一泊で何が出来るのか実務の事しか頭にありませんでしたが、参加された皆さんとの楽しい夕飯、和気あいあいと作業を進めるにつれ「仕事じゃない、ワークなんだ」ということが思い出されて楽しさが前面に出て、気持ちがスッキリしました。日頃溜まったストレス解消しました。

草刈りをしながら、広大で緑豊かなキャンプ場を歩き回りながら、この素晴らしいロケシ

ョンで何が出来るかと、いろいろなアイデアが頭を巡りました。子供たちが冒険心を奮い立たせて、探検、登山、清流釣り等々とメいっぱい楽しめるフィールドがここにはあります。いや子どもだけでなく大人も楽しめる壮大な環境がここにはあります。現代では子どもも大人も人間として失いつつある何かを探せる貴重な場所として、名古屋ではなくこの森の中でみなさんと一緒に考えたいものです。

そして根の上と日和田と2つのキャンプ場の棲み分けを考えると、いろんなことできそうですね。次回の日和田ワークはメンバーがもっと参加して、現地で汗かいて、広大な敷地を歩きながら、満天の星空を観ながら、キャンプ場をこうしたらいいとか、いろいろ楽しく考えてみませんか。



YMCAコーナー

現在、ICCP（インターナショナル・キャンプカウンセラープログラム）に協力して、台湾 YMCA から派遣されたユースを日和田キャンプ場にて、受け入れています。

今年受け入れた3名は以下の方々です。

Liu Yu-Hua さん（女性20才）

Wang Chu-Hsiang さん（男性21才）

HuangChi-Han さん（女性23才）

みなさん、それなりに日本語を話します。8月5日～7日位でホームステイをしてくださる方がおられましたら、YMCA（徳田）までお知らせください。

そ の 他

1. 今月の誕生日

happy birthday

吉田 一誠 (7日)

阿部 一雄 (8日)

佐藤 壽晃 (30日)

congratulation!

2. 西日本区強調月間

8月強調月間 Youth Activities
ユースコンボケーションをきっかけに、ユースとワイズのコミュニケーションを活発にしよう！

只野 準一 Yサ・ユース事業主任

出席状況

No.	氏名	7 / 4 第一 例会	7 / 19 第二 例会	M a k e u p
1	阿部 一雄	○		
2	荒川 恭次	○	○	
3	坂倉 洋	○		
4	坂口 功祐	○		
5	佐藤 壽晃	○		
6	信田伊知郎	○		
7	下村 明子	○		
8	高田 士嗣	○		
9	徳田 望	○	○	
10	奈良 昭彦	○		
11	服部 庄三	○		
12	早川 政人	○	○	
13	坂野 清治	○		
14	松原 誠	○		
15	三井 秀和	○	○	
16	吉田 一誠			○
	計	15 メ4	4 ゲ1	1

◎中部部会

とき : 9月6日(日)

ところ : 名鉄ニューグランドホテル

登録受付 : 12:00~

<http://www.ys-chubu.jp/main/08butyo/09bukai.pdf>

